

OEM 反転で増収増益 澤村 9 月期

澤村の清水民生社長によると、同社の 2014 年 9 月期決算は、売上高が前年比 6.2%増の 103 億円、経常利益が約 2 倍の 2 億円となる見込み。税引き前利益も黒字転換が確実という。

採算性重視の一環で近年売り上げを減らしていたアウター製品の OEM が「必要なものが残り、安定感が出てきた」ことで回復に転じ、増収に寄与した。テキスタイル事業ではインナー向け、アウター向けが伸ばしたものの、レース、スポーツ向けが苦戦し、全体で横ばいとなった。インナー製品も横ばいだった。

経常増益にもアウター製品の OEM が貢献。円安によって製品輸入に逆風が吹くなか、量から質への転換を数年かけて進めたことで増益を果たした。

今期は在庫内容の好転など拡大の余地はあるものの、国内衣料消費に不透明感が漂うことから、売り上げ、利益ともに横ばいを見込む。